社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和06年08月30日

計画の名称	歴史文化と自然あふれる公園づくり		
計画の期間	平成３１年度　～　令和０５年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	御殿場市		
計画の目標	秩父宮記念公園は、秩父宮雍仁親王（昭和天皇の実弟）と勢津子妃殿下が実際にお住まいになられた御別邸を、平成７年に薨去された妃殿下の御遺言により御殿場市に遺贈いただき、園内を整備した後、平成１５年４月に供用開始をした総合公園である。 今回、秩父宮記念公園第２期整備事業を進めることで、秩父宮両殿下の御殿場市における事蹟を後世に伝えるとともに、地域の骨格を構成する枢要な緑地を担保し、加えて庭づくりの場と情報の提供を通じて、市民の緑化意識を高めていくことをねらいとする。また、本公園が持つブランド性や立地環境の優位性に着目し、観光的利用者をターゲットとした本市の観光拠点としての位置づけを高めるよう整備を行う。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	2,057	A	2,057	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H26当初)	(H30末)	(R5末)
1	御殿場市における人口一人当たりの都市公園面積を3.54㎡／人（H26）から4.06㎡／人（R5）に増加			
	御殿場市における人口一人当たりの都市公園面積（㎡／人）を算定する。 人口一人当たりの都市公園面積＝都市公園面積／御殿場市の人口	3㎡／人	3㎡／人	4㎡／人
2	秩父宮記念公園における年間利用者数を105,096人／年（H26）から160,000人／年（R5）に増加			
	秩父宮記念公園における年間利用者数を調査する。	105096人／年	111000人／年	160000人／年

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000604565

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H31	R02	R03	R04	R05	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	御殿場市	直接	御殿場市	－	－	都市公園事業（秩父宮記念公園）	公園実施設計、用地取得、整備工事	御殿場市	■	■	■	■	■	2,057	5.56	未策定
											小計						2,057		
											合計						2,057		

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
中間評価は実施済み。事後評価は御殿場市都市計画審議会にて協議を行い、事後評価は適正であり計画が良好に遂行されたと回答があった。	中間評価は、平成30年度に実施。事後評価は令和７年3月に実施
	公表の方法 御殿場市ホームページで公開予を行う。

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	用地交渉が難航し、用地取得まで長い間時間がかかった。令和5年度末時点で用地の取得が完了している。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

本整備計画は、用地交渉の難航等により、令和5年度までの事業実施内容が実施設計・用地取得にとどまっており、整備期間が長期化してしまっている。令和7年度から工事着手を予定しており、工事が完了した箇所より供用していき、事業の完成を目指していく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	4㎡／人	秩父宮記念公園整備については、用地交渉の難航などの理由により整備が進んでいないことから、開園に至らず目標値を達成していない。しかし、その他の都市公園の整備が進んだことにより、御殿場市全体としての公園面積が増加したため、実績値としては達成する形となった。
	最　終 実績値	5㎡／人	
2			
	最　終 目標値	160000人／年	夏休み時期の７月・８月に大きな猛暑があり、その影響で入園者数が少なくなった。また、用地交渉の難航などの理由により令和５年度までは用地買収のみで、公園整備を行っていないため想定した年間利用者より少なくなった。
	最　終 実績値	76956人／年	